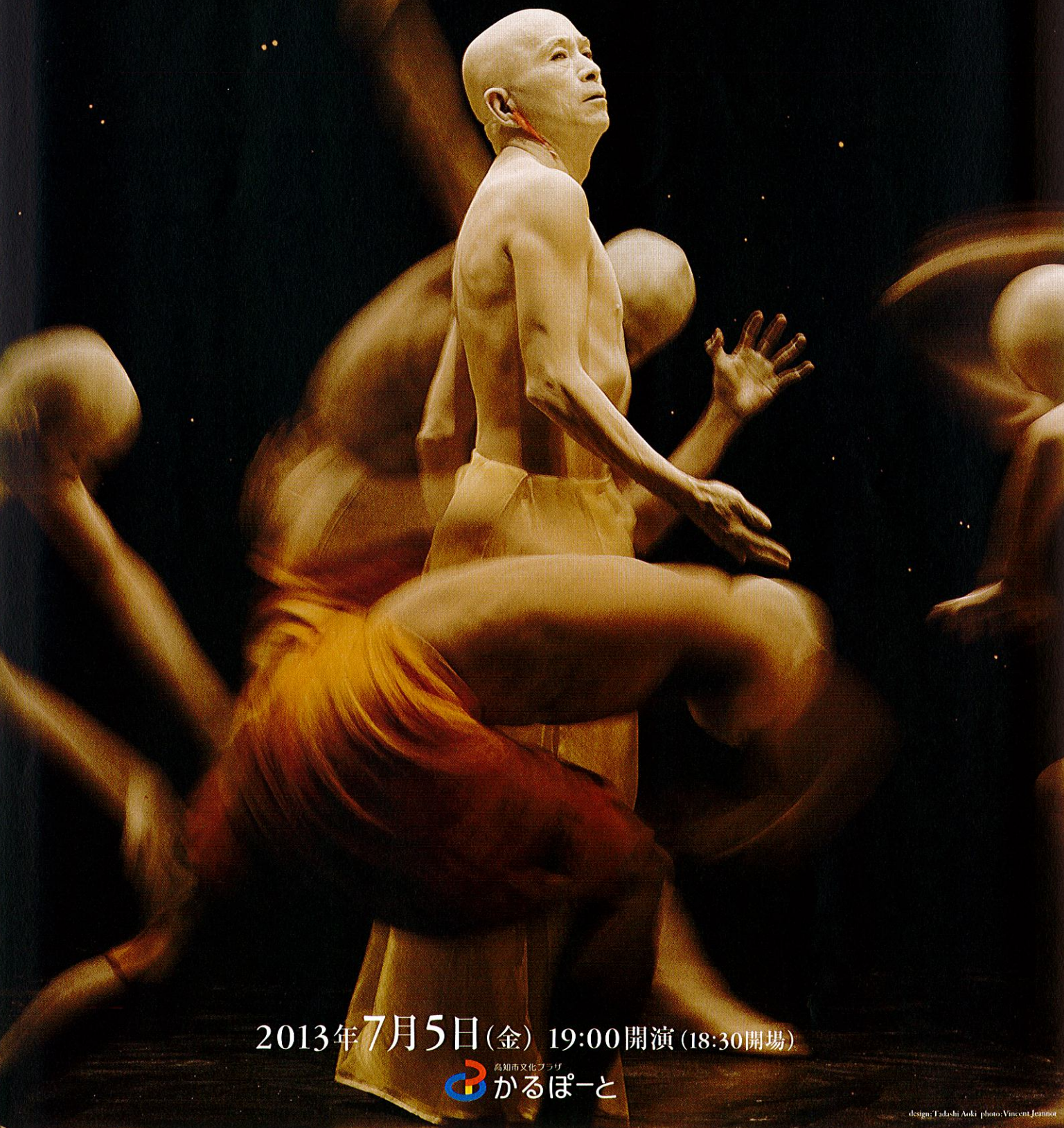


降りくるもののなかでーとばり

# TOBARI

山海塾

SANKAIJUKU



2013年7月5日(金) 19:00開演(18:30開場)

高知市文化プラザ  
かるぽーと



世界44カ国で公演を行う舞踏・山海塾、5年ぶりの高知公演

降りくるもののなかで—とぼり

# TOBARI

## 山海塾

SANKAIJUKU

感情が移ろい、季節が変わり、時が止まることなく流れゆく——。

天児牛大は新作『降りくるもののなかで—とぼり』において、そのストイックな詩格を大胆に変えた。ここで天児は7つのタブローの境目をたゆたう時空で融合し、生命の宇宙の輪廻天性を、止むことなく一方向に進む美しき1時間半の潮流として展開してみせる。

後方からは6,600個の星々の光が降り落ちる。舞台上の楕円内では2,200個の儚き命が発光する。

この無限の宇宙塵のなかに伴い、人の存在の虚しさにおののき、虚空に向かって無音の叫びを放つ天児の叙情的なソロ。

喜びも哀しみも、光も闇も、生も死も、ここではその仕切りが薄衣のとぼりのように柔らかに揺らいでいる。

万物が交感をかわす瞬間のつらなりにより、宇宙は静かに流れつづける。(K.I.)



[公演評] こんなにも静かで風変わりな作品にもかかわらず、日本の振付家、天児牛大がこの『とぼり』で観客の前にその圧倒的成功を勝ち取ったことは驚嘆に値する。今日多くの主張が、保守的な人々であれ、あるいは芸術を志向する若者たちであれ、オリジナリティを追求するこの混沌の時代にあっても、この心癒される哲学的な作品に観客は思わず見入ってしまう。それは見えざるものと対話しているようであり、またその踊りは壮麗な奇行にも思える。(ル・モンド)

「とぼり」は、始めから終わりまで、忘れがたいイメージの集積である—芸術性や舞踏手のスキルは論じるまでもないほどに卓越している。(ニューヨークタイムズ)


### 2013年7月5日(金) 19:00開演(18:30開場) 高知市文化プラザかるぼーと大ホール

演出・振付・デザイン=天児牛大 あまがっしお 音楽=加古隆、YAS-KAZ、吉川洋一郎  
舞踏手=天児牛大、蟬丸、竹内晶、市原昭仁、長谷川一郎、松岡大、石井則仁、百木俊介  
共同プロデュース=北九州芸術劇場、パリ市立劇場、山海塾 世界初演=2008年5月パリ市立劇場

チケット料金(全席指定)  
一般=4,500円(3,150円) ユースチケット[25歳以下]=2,500円(1,750円)  
※( )内の料金は身障者手帳、療育手帳、障害者手帳所持者、あるいはその介護者1名の料金です。  
※未就学児は入場出来ません。

チケット発売日 2013年4月27日(土)

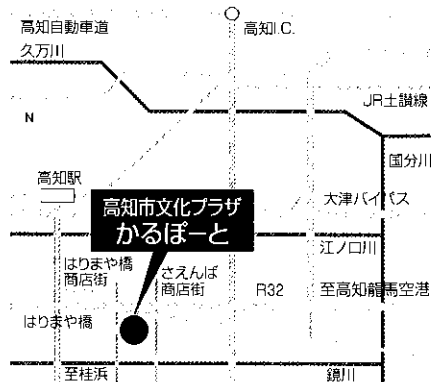
チケット取扱  
高知市文化プラザミュージアムショップ 088-883-5052  
高新プレイガイド 088-825-4335  
高知大丸プレイガイド 088-825-2191  
高知県立県民文化ホール 088-824-5321  
高知県立美術館ミュージアムショップ 088-866-8118  
ローソンチケット Lコード: 65284

助成=  協賛= TOYOTA SHI/EIDO

後援= 高知県教育委員会、高知市教育委員会、高知県高等学校文化連盟  
高知演劇ネットワーク演会、高知新聞社、RKC高知放送、NHK高知放送局  
KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、KCB高知ケーブルテレビ、エフエム高知  
主催= 公益財団法人高知市文化振興事業団・山海塾

お問い合わせ= 高知市文化振興事業団 088-883-5071

高知市文化プラザかるぼーと大ホール  
〒780-8529 高知市九反田2-1  
tel.088-883-5071  
<http://www.bunkaplaza.or.jp/>



アクセス ○はりまや橋より徒歩5分 ○高知駅より車で5分  
○高知C.より車で10分 ○高知龍馬空港より車で30分